

溺死

-お風呂の残し湯はやめましょう-

- ★毎年100人近くの乳幼児が**お風呂場**で溺れて亡くなっています。
- ★2歳未満の溺死の約8割がお風呂場で起こっています。
- ★洗い場と浴槽の縁との落差が70cm未満の場合は転落の危険性が高いので注意が必要です。
- ★溺死のほとんどは周りの人の心がけで防げます。
- ★溺死を防ぐには、



1. **入浴後はすぐに浴槽のお湯を抜く。**
2. **浴室のドアには外鍵をつける。**
3. **5歳以下の子どもだけでは入浴させない。**

- ★浴槽のふたは厚く硬いものにしても転落は防げません。こどもが絶対に浴槽のふたに乗らないように注意する。

- ★お風呂以外で注意すること

1. 洗濯機の周りに足台になるものを置かない。
2. 洗濯機、ビニールプールなどに水をはったままにしない。
3. 海・川・池・プールなどでは、こどもから目を離さない。こどもだけで遊んでいるのを見かけたら注意する。



- ★溺れたときは119番通報する前に**人工呼吸、心マッサージ**を開始することが大切です。